

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県障害者交流センター
指定管理者	社会福祉法人埼玉県社会福祉事業団
評価対象年度	平成24年度
施設所管課	福祉部 社会福祉課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	・事故防止・危機管理委員会を設け施設内安全点検を年2回、安全衛生点検を毎月1回実施している。 ・ヒヤリハット報告等を活用し、事故防止に積極的に取り組んでいる。
	法令等の遵守	A	・法定点検業務は適切に行われている。 ・「埼玉県社会福祉事業団個人情報保護規程」に基づき適切に実施しており、個人情報の流出等はない。 ・「埼玉県社会福祉事業団情報公開実施規程」に基づき適切な事務が行われている。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	・「障害者交流センター条例」及び「管理運営要領」により利用に関する許可の基準を規定している。平成24年度において、利用許可の制限及び不利益処分等の事例はない。
	利用状況	A	・「指定管理業務に係る事業計画書」及び「公の施設の管理目標」に沿って、適正に事業が実施されている。
	適切な管理の 履行	A	・「公の施設の管理目標」では、施設利用延べ人数220,000人を目標値に設定した。 実績は、229,286人で目標は達成した。
	財産の適切な 管理	A	・協定書や事業計画に沿った管理が適切に実施されている。 ・指定管理者の管理の瑕疵による重大な事故や不正支出及び支払いの遅延等はない。
利用者サービスの 向上	サービス内容の向上	A	・送迎バスの事故が続けており、運行管理に関する指示が不適切であった。 ・バス運行計画の見直しを行った。
	利用者の満足度	A	・サービス自己評価によるサービスの点検を実施し、サービス内容の向上に努めている。
総合評価		A	・サービス内容について顧客満足度調査を実施しており、概ね利用者の満足は得られている。

特記事項	特に評価すべき点	・障害者の社会活動を促進するため、各種文化・スポーツ教室等の開催及び障害者スポーツ指導員やボランティア養成講座を実施している。また、地域支援事業として、文化・スポーツプログラムを実施している。
	次年度に向けて 改善が望まれる点	・利用者の方々が安心・安全なサービスを享受できるよう、施設管理を適切に行う。また、利用者ニーズにあった新たな事業を検討するなど高齢利用者との交流が図れるよう努めること。ボランティア養成や地域支援事業を県内全域で行う。